

問 志国高知幕末維新博への取り組みは

答 経済効果が上がるように

大崎

奥四万十博が終ったが、費用対効果を含め目標に対する結果を聞く。

その経験を生かし、幕末維新博への取り組みや、特別にやってみたい計画はあるか。

また、津野町の地域キャラクターを作らないか。

池田町長

奥四万十博反省の下に幕末維新博へと動いている。

津野町では9つの体験プログラム構成が大きな成果をあげている。団体同士の繋がりや、地域内の団体・個人が協議をしながら新しいプログラムも生まれ、町民のやる気が芽生えたように思う。しかし、もっと経済効果が上がるよう反省し今後につなげていく。

協議会が調査した中で、高幡地域で一番高い知名度は四国カルストであった。

いかに津野町に滞在をさせるかを進めている。

着ぐるみは県下で9市町村にあり、企業や商工会・民間団体が主として行っている。津野町では今のところ考えていないが、民間等の積極活動があれば支援策は考える。

戸田産業課長

宿泊者数は目標10%増に対し17%増。集客者数の目標20%増に対し10%増。体験メニューは20倍、24種目のイベントは19%増であった。5市町の中では良かったと判断している。

協議会が実施したアンケート調査をもとに計算をした結果、津野町の費用対効果は概ね1億8千万円程度と試算している。



吉村虎太郎まつり